

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合いの中で、今後さらに交流の輪を広げていけるよう考える。	保育所との交流をさらに多くし、利用者さんが元気で生きがいある暮らしができるよう努める。	グループホームで年3回発行している広報「ほほえみだより」を利用者さんと一緒に保育所に届けたり、散歩し馴染みの関係づくりをし、保育所側の意向を聞き行事参加をしながら交流を図っていく。	12ヶ月
2	10	家族等の意見、要望を職員に反映できる方法を考える。	利用者個々の家族さんから意見、要望を表してもらい今後のより良いサービスに繋げるよう努める。	個々の家族さんの状況に合わせて負担にならないよう配慮し、意見、要望を聞きその内容について検討し、今後のサービス向上を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。